看護師の両立状況アンケート調査

長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンターが、長崎県・長崎県医師会・関連機関と協働運営している「長崎医師保育サポートシステム」は、育児支援を必要とする医師のニーズに沿った保育サポーターの情報提供・紹介を行っています。

本システムの対象は医師ですが、今後、看護師を対象とした同様のシステム導入について、このニーズ調査の結果を参考に提案したいと考えます。対象となる皆様のご協力をお願いいたします。（所要時間3分程度）

調査対象：13歳未満のお子さんと同居する看護師（男女問わず）
回答締切：5/14（金）
調査依頼者：看護部　小渕 美樹子
調査協力者：メディカル・ワークライフバランスセンター　南 貴子

*必須

1。 1.13歳未満のお子さんは何人ですか？ *

1 つだけマークしてください。

- A.1人
- B.2人
- C.3人
- D.4人
- E.5人
- その他: _____

2。 2.13歳未満のお子さんの年齢は？（複数回答可） *

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] A.0歳
- [ ] B.1歳
- [ ] C.2歳
- [ ] D.3歳
- [ ] E.4歳
- [ ] F.5歳
- [ ] G.6歳
- [ ] H.7歳
- [ ] I.8歳
- [ ] J.9歳
- [ ] K.10歳
- [ ] L.11歳
- [ ] M.12歳

お子さんの預け先について

3。 3.保育所や学童保育を利用していますか？ *

1 つだけマークしてください。

- A.はい
- B.いいえ

4。 4.パートナー以外の親族などに保育や育児のサポートを依頼していますか？ *

1 つだけマークしてください。

- A.はい
- B.いいえ

公的ファミリー・サポート・センターについて

ファミリー・サポート・センターとは、市町村が行う子育て援助活動支援事業のこと

5。 5.公的ファミリー・サポート・センターを利用したことがありますか？ *

1 つだけマークしてください。

- A.はい　質問 7 にスキップします
- B.いいえ

無題のセクション

6。 6.公的ファミリー・サポート・センターを利用していない理由は何ですか？（複数回答可） *

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] A.事業を知らない
- [ ] B.家族等の預け先があり、必要がない
- [ ] C.留守番ができる
- [ ] D.利用料がかかる
- [ ] E.手続きが面倒
- [ ] F.他人に預けるのは不安
- [ ] G.事故や怪我が不安
- [ ] H.車での送迎は、できないから
- [ ] I.軽度でも病児は、預けられないから
- [ ] J.家事は、頼めないから

その他: [ ] _____

看護師を対象とした保育サポートシステム導入について

医師対象の「長崎医師保育サポートシステム」では、保育・送迎以外に、病児保育・家事支援など、公的ファミリー・サポート・センターでは行えない支援も行っています。登録料は年間3,000円で、利用料（利用者が保育サポーターに支払う報酬）は、お子さん1人につき1時間1,000円～です。

7。 7.医師対象の保育サポートシステムと同条件（上記に説明文あり）の看護師対象の保育サポートシステム（登録料や利用料は受益者負担）が導入された場合、利用の可能性を教えてください。 *

1 つだけマークしてください。

- ◯ A.利用する　セクション *7*（看護師の両立状況アンケート調査は、以上で終わりです。）にスキップ
- ◯ B.利用しない　質問 *8* にスキップします
- ◯ C.わからない　セクション *7*（看護師の両立状況アンケート調査は、以上で終わりです。）にスキップ
- ◯ その他: _____

8。 8.看護師を対象とした保育サポートシステムを利用しない理由は何ですか？（複数回答可） *

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ A.サポートの必要がない
- ☐ B.登録料や利用料が高い
- ☐ C.手続きが面倒
- ☐ D.他人に預けるのは不安
- ☐ E.事故や怪我が不安

その他: ☐ _____

看護師の両立状況アンケート調査は、以上で終わりです。

ご回答いただき、ありがとうございました！必ず送信ボタンを押してください。

あじさいプロジェクト
NAGASAKI AJISAI PROJECT

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。